

川崎あつ子

日本共産党

くらし
応援

東海第2原発
再稼働ストップ

平和がいちばん

戦争法廃止



あ かるく 元気いっぱい
つ らぬきます 憲法9条
子 どもの未来 まもります

明るい東海 2016年1月号外 発行/日本共産党東海村委員会 TEL029-287-0248

日本共産党の政策をご紹介します。ご意見ご感想をお寄せください。

私たちの願いを村政へ

川崎あつ子さんに期待します

がんばっている姿に感動

障害のある子どもさんを抱えながらの、あつ子さんの議員活動に感動します。弱い立場の人のために、これからも頑張ってください。

(舟石川 小室久美子)

村に絶対必要な人

「東海第2原発の再稼働ストップ」と、毎回の議会で質問。原発ゼロの東海村をつくるために、あつ子さんは絶対に必要です。

(白方 小林栄次)

みなさんと力あわせて頑張ります

■ 国保税の1世帯1万円引き下げ

1世帯1万円の引き下げ求めます。財源は約5,000万円あれば実現できます。

■ 介護保険の利用料・食事費助成の復活

廃止(約7,000万円)された助成策を復活させます。

ため込み
金138億円

■ 子どもの医療費助成を高校卒業まで

高校卒業までの医療費助成を実施して、子どもの健康まもります。

■ 小中学校の給食費無料化、エアコン設置

子どもたちのすこやかな成長に、小中学校の給食無料化、エアコン設置求めます。

■ 公立幼稚園・学童保育料の値上げストップ

少子化対策の一つは、子育て支援の充実。幼稚園・学童保育料値上げストップ。

■ 人間ドックで健康な村づくり

人間ドック(35歳以上)への助成はかり、早期の発見・予防につとめます。

■ 正規職員が当たり前の村政をめざして

正規職員化をめざして、雇用の安定と、ゆきとどいた村政つくります。

みなさんと共に 2期8年・・・これからも全力!

「まさかこんなことになるとは思わなかった」とふつうのママや若者、お年寄りが、自から立ちあがっています。

安倍政権は、安保法制＝戦争法を強行採決しました。戦争になれば、地方自治体は、日米防衛協力指針によって、真っ先に協力を「要請される」となっています。私は、野党協力を広げ、政権交代をめざしてがんばります。

東海第2原発は、再稼働させず廃炉事業における技術・研究で、雇用を守るよう求めます。

あたたかい福祉とくらしを大切にする東海村をめざして力をつくします。

**ため込み金
くらし応援に**
村のため込み金 138 億円。
一人当たり水戸市の7倍で
県内一。
願い実現に頑張ります。

**再稼働
ストップ**

**さわやかに
街頭から**

**議会で
毎回発言**

日本共産党
村議会議員

川崎あつ子

プロフィール (川崎 篤子)

- 1953 (昭和28) 年、十王町 (現日立市) 生まれ
- 高萩高校卒業後、日立電線日高工場に勤務。結婚を期に1976年、東海村へ ●県立盲学校PTA会長、東海村まちづくり委員会福祉部会委員などを歴任、
- 2011 (平成23) 年東海村議会議員に2期目当選
- 家族: 夫 ●白方 284-1 在住 自宅電話: 029(282) 0229



2期8年、くらし・福祉の充実、「戦争法廃止」「東海第2原発の再稼働ストップ」をもとめてきました。



「東海第2原発の再稼働許すな」と国・県、各地の集会に奔走しています。



「安倍暴走政治ストップ」「安心してらせる東海村を」と訴え。議会の様子は「明るい東海」で報告。



12月議会最終日 議案質疑・討論